

メトロポリタン史学 第7号

2011年 12月

〈特集〉 シンポジウム ダーウィン・進化論と歴史学

特集にあたって	小谷 汪之	1
ダーウィンとマルクス・エンゲルス	小谷 汪之	3
丘浅次郎の天皇制論と「苔虫の見地」 —「教育と迷信」と「理想的団体生活」を通じて—	佐貫 正和	21
黄禍論の予言者チャールズ・ピアソン	橋本 順光	49
近代中国における進化論受容の多様性	吉澤 誠一郎	67

論文

一四二七年のカタストに見るブレインツェの家内使用人	濱野 敦史	93
---------------------------	-------	----

時評

白頭山の噴火と広開土王碑文	保立 道久	115
大河ドラマと日本史学 —「江一姫たちの戦国」に寄せて—	福田 千鶴	119

メトロポリタン史学会

(The Metropolitan Historical Association)

メトロポリタン史学会会則

- 第一条 名称 本会はメトロポリタン史学会と称する。
- 第二条 目的 本会は歴史学・考古学に関する研究とその公開を目的とする。
- 第三条 事業 本会は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。
- 一 大会
 - 二 シンポジウム・研究会・講演会・見学会等
 - 三 会誌『メトロポリタン史学』等の発行
 - 四 その他本会の目的を達成するために意義のある事業
- 第四条 会員 本会は次のうち、本会の会則を認め、会費を納入した者により構成される。
- 一 首都大学東京都市教養学部人文・社会系国際文化コース歴史・考古学分野の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻、同大学院人文科学研究科文化基礎論専攻歴史・考古学分野の在学者と在学した者
 - 二 東京都立大学人文学部史学科の教員・元教員と在学生・卒業生、および同大学院人文科学研究科史学専攻の在学者と在学した者
 - 三 上記以外の者
- 第五条 役員 本会の事業を遂行するために次の役員を置く。役員はすべて総会において選出され、任期は二年とする。ただし、再任をさまたげない。
- 一 会長1名 本会を代表し会務を総括する。
 - 二 副会長数名 会長を補佐し、会長に事故ある時は、その職務を代行する。
 - 三 委員20名程度 会務を執行する。
 - 四 監事2名 会計および会務全般を監査する。
- 第六条 運営 本会に次の運営組織を置く。
- 一 総会 総会は毎年一回、会長が召集する。ただし、会長が必要であると認める時、あるいは会員の三分の一以上の要求がある時は、臨時総会を開催するものとする。総会における議決は出席会員の過半数をもって行う。
 - 二 委員会 委員会は会長・副会長・委員によって構成される。委員会は会長が召集し、本会の運営にかんする事項について審議決定する。
- 第七条 経費 本会の運営は会費・寄付金その他をもって行う。会費は総会において定める。本会の会計年度は4月1日から3月31日とする。
- 第八条 事務局 本会の事務局は首都大学東京に置く。
- 第九条 会則改定 会則は総会において、出席者の三分の二以上の賛成がある場合に変更することができる。
- 第十条 本会の会則は、2005年4月23日から施行する。

『メトロポリタン史学』(The Metropolitan Shigaku) 投稿規定

本会では、会員の皆様の積極的なご寄稿をお待ちしています。広く、歴史研究・教育の諸領域にかかわる内容のものを求めます。

- (1) 本誌は、年一回12月に発行するものとし、原稿の締切は、毎年8月末日とする。
- (2) 投稿資格は、原則として会員に限る。ただし、編集委員会からの依頼原稿に関してはこの限りではない。
- (3) 投稿言語は、日本語または英語とする。
- (4) 投稿原稿は、歴史学・考古学、歴史教育の分野に関する以下の種目のものとする。
 - ①論文 (図表を含み、24,000字以内; 英文の場合は、8,000語以内)
 - ②研究ノート・史料紹介 (同 12,000字以内; 英文の場合は4,000語以内)
 - ③学界動向 (8,000字以内; 英文の場合は2,700語以内)
 - ④時評・提言 (4,000字以内)
- (5) 論文、研究ノート(縦書き、横書きいずれも可)には、欧文で要旨(300語以内)を添付する(原文が英文の場合は日本語要旨800字以内)。また目次用の英文タイトルを付記する。
- (6) 原稿は、編集委員会が採否を決定する。その際、論文、研究ノートについては、編集委員会および編集委員会が委嘱した査読者の審査を経る。
- (7) 著者校正は、初校のみとし、校正時における文章の大幅な変更は認めない。
- (8) 注は、末尾にまとめる。
- (9) 原稿は原則として、印字された原稿と共に、フロッピーディスクで提出する。
- (10) 原稿(表、図を含む)は、コピー3部及び送り状(1部)を添えて提出する。
- (11) 掲載の論文、研究ノート・史料紹介、学界動向については、別刷り50部を進呈する。
- (12) 原稿の送り先、照会については、

〒192-0397 八王子市南大沢1-1 首都大学東京 都市教養学部
人文・社会系 国際文化コース 歴史・考古学分野 河原研究室気付
『メトロポリタン史学』編集委員会

Tel: 042-677-2119 (河原研究室) Fax: 042-677-2112

E-mail: kawara28@tmu.ac.jp (河原温研究室内)

SNC47077@nifty.com (河原温)

*送り状は学会ホームページ (<http://www.geocities.jp/metropolitanshigaku/>)
からダウンロードしてください。

執筆者紹介

小 谷 汪 之	東京都立大学 名誉教授
佐 貫 正 和	総合研究大学院大学 院 生
橋 本 順 光	大阪大学
吉 澤 誠一郎	東京大学
濱 野 敦 史	首都大学東京大学院 院 生
保 立 道 久	東京大学 教授
福 田 千 鶴	九州産業大学 教授

メトロポリタン史学

第七号

2011年12月20日発行

編集・発行 **メトロポリタン史学会**
〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1
首都大学東京 都市教養学部
人文・社会系 国際文化コース
歴史・考古学分野 木村 誠 研究室
TEL: 042-677-2110

印刷・製本 (株)インフォテック

The Metropolitan Shigaku (The Journal of Historical Studies)

Vol. 7 Dec. 2011

Special Issue : Darwin, Evolution Theory, and History

Introduction	Hiroyuki Kotani	1
Darwin and Marx/Engels	Hiroyuki Kotani	3
Asajirou Oka's Japanese Emperor System Theory and "Kokemushitekikenchi" through "Kyouikutomeishin" and "Risoutekidantaiseikatsu"	Masakazu Sanuki	21
Charles H. Pearson as a Prophet of the Yellow Peril	Yorimitsu Hashimoto	49
The Variety of Evolutionary Theories in Modern China ...	Seiichiro Yoshizawa	67

Article:

Domestic Servants in Florence in the Catasto of 1427	Atsushi Hamano	93
--	----------------	----

Current Columns

Eruption of Mt. Baitoushan and the Gwanggaeto-daewang's Epitaph	Michihisa Hotate	115
Taiga Drama and Japanese Historical Studies. From Go: Princesses in Civil Wars	Chizuru Fukuda	119

The Metropolitan Historical Association
(Tokyo Metropolitan University)
Tokyo, Japan